

2020年3月26日  
丸紅株式会社

## 航空機部品のオンライントレードプラットフォーム ePlane 社との資本業務提携について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、航空機部品の売買を促進するオンラインマーケットプレイス運営業者である ePlane Ltd.（以下、「ePlane 社」）と資本業務提携（以下、「本提携」）しました。本提携に伴い、戦略的パートナーとして本邦及び諸外国において、マーケティング及びユーザー獲得活動を中心に協業します。

2016年に創業した ePlane 社は、航空機部品及び整備委託先の選定・価格交渉・発注といった一連の取引をオンラインで実行できる B2B マーケットプレイスである、ePlane ([www.eplane.com](http://www.eplane.com))を運営しています。取引に必要な検索・チャット・ドキュメント保管・オンライン決済といった各種機能の他、見積依頼プロセスの自動化や、自社の調達・販売活動を俯瞰できる分析レポート作成といった先進的な機能を備えており、購入者・販売者双方に対して取引の効率化や最適化を実現できる場を提供しています。

航空機部品売買や整備委託の現場では、今日においても電話やメール若しくは自社ポータルを介したやり取りが主流となっていますが、ePlane を利用することにより、売買実務に係わるコミュニケーションをオンライン上に一元化することができます。加えて、販売者であるメーカーや卸売業者の在庫管理システムと接続することにより、在庫情報の正確性と即時性が高まります。また、購買者である航空会社や整備会社に対しては、AI により見積依頼作業を自動化する“Autopilot” 機能を提供することで、整備需要の増加に伴い煩雑化する部品調達業務の負担を軽減します。こうした先進性が評価され、現在 4,000 社を超えるユーザー企業が ePlane を利用しており、ユーザーからの要望に応える形で、今後も航空機部品売買の効率化を進める新機能を追加していく予定です。

2019年の世界における航空機整備の市場規模は約 819 億米ドルであり、一時的に旅客需要の落ち込みによる影響が考えられるものの、長期的には航空機の運航機数の増加に伴って整備需要も底堅い成長が見込まれることから、2029年には約 1,160 億米ドルの規模になると推計されています。丸紅は、本提携を通じて ePlane 社の事業成長を支援すると共に、航空機部品売買の効率化を促進することで、部品調達業務にかかる航空会社や整備会社の負担を軽減し、航空機の安全運航に貢献していきます。

### <ePlane 社概要>

会社名 : ePlane Ltd.  
所在地 : キプロス  
設立 : 2016年  
代表者 : Gideon Shmuel  
事業内容 : オンラインマーケットプレイスの開発・運営  
URL : <https://www.eplane.com/>

以上